

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北設広域事務組合			代表者名	土屋 浩
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	情報ネットワーク係	連絡先電話番号	0536-83-5733
担当者役職	主事	担当者氏名	金田 隆聖	連絡先E-mail	
住所	441-2601 愛知県設楽町津具字下川原				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	DX推進
概要	公設公営による情報通信基盤「北設情報ネットワーク」の民営化（民間譲渡）が決まり、移行事業を進めていく中で、町職員がDXを推進していくため、地域情報化アドバイザーから助言、支援をいただきたい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 防災 テレワーク ICT活用広報 その他		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月14日	事前打合せ(オンライン)	13時30分	15時00分	
				活動時間（分）	90
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	勉強会について、留意すべき事項を詳細かつ具体的に教授いただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	今後も引き続きご支援をうけ賜わりたいと存じます。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	4人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	4		その他(学生など)
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果				
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		DXの推進を図るために、町村職員に向けた勉強会を開くことを検討している。よりよい勉強会となるものを目指しているが、内容について、苦慮している。		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）		北設楽郡内町村職員が、今後のDX推進につながるよう、内容の精査を行い、実のある勉強会にする。勉強会を通して、今後の計画策定や機運醸成を目指す。今後に繋がるような勉強会にする。		

アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	放送事業者を紹介していただいた。 事前打ち合わせとして、作成した勉強会の案について、アドバイザーから支援を受けた。 ・当日の時間は限られているため、可能な限り、講演資料を事前に参加者へ共有しておくこと。 ・講演者の特性に合わせて、講演時間の配分を調整すること。 ・案内時には、若手職員だけではなく、幅広い役職の職員に参加していただけるよう留意すること。 ・勉強会で終わりではなく、今後少しでも次に繋がるよう、展開を考えていくことが大切。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	事前打ち合わせにとして、作成した勉強会の案について、上記支援を受け、より良い勉強会の開催に向けて準備していくことができた。 当組合の現状に即した内容とし、DX推進の機運醸成や、講演者とししっかりとした関係性を築き、地域課題解決に向けた取り組みを実効性あるものにするための、手助けを盛り込んでいただけることとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	勉強会の開催のための事前打ち合わせであり、現在開催に向けて準備中。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	無し。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 未実施のため無し。	
4－3．今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	事前打ち合わせでいただいた助言をもとに、勉強会を開催し、職員のDXに関する知識獲得を図り、DXに対する機運醸成を目指す。	
4－4．事業の最終的な目指す姿	町職員の知識習得、育成を行うことで、「地域の課題解決」や「DXの推進」を進めていく。今後の計画策定や、各職員の機運醸成を目指す。 自治体と移行先事業者での連携、自治体と放送事業者での連携等を模索していく。 上記で取り進めたDX推進の中でとる手法により、最終的に地域住民等の利便性向上に貢献する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	☐ 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」**を数枚程度貼り付けて下さい。

